



# ストボ・IRカンファレンス 東京

2025年1月18日  
パーソルホールディングス株式会社  
(東証プライム市場 証券番号:2181)

パーソルホールディングス（2181）は、  
創業**51年**、上場**16年**で**着実に成長**  
配当を主とした**株主還元重視**

人材派遣：**テンプスタッフ**や  
人材紹介：**doda** を提供する、  
注目の「**総合人材サービス企業**」です

# 株価推移

2008年10月の上場以来、着実に成長。

高い株主還元に加え、**機動的な自社株買い**も実施

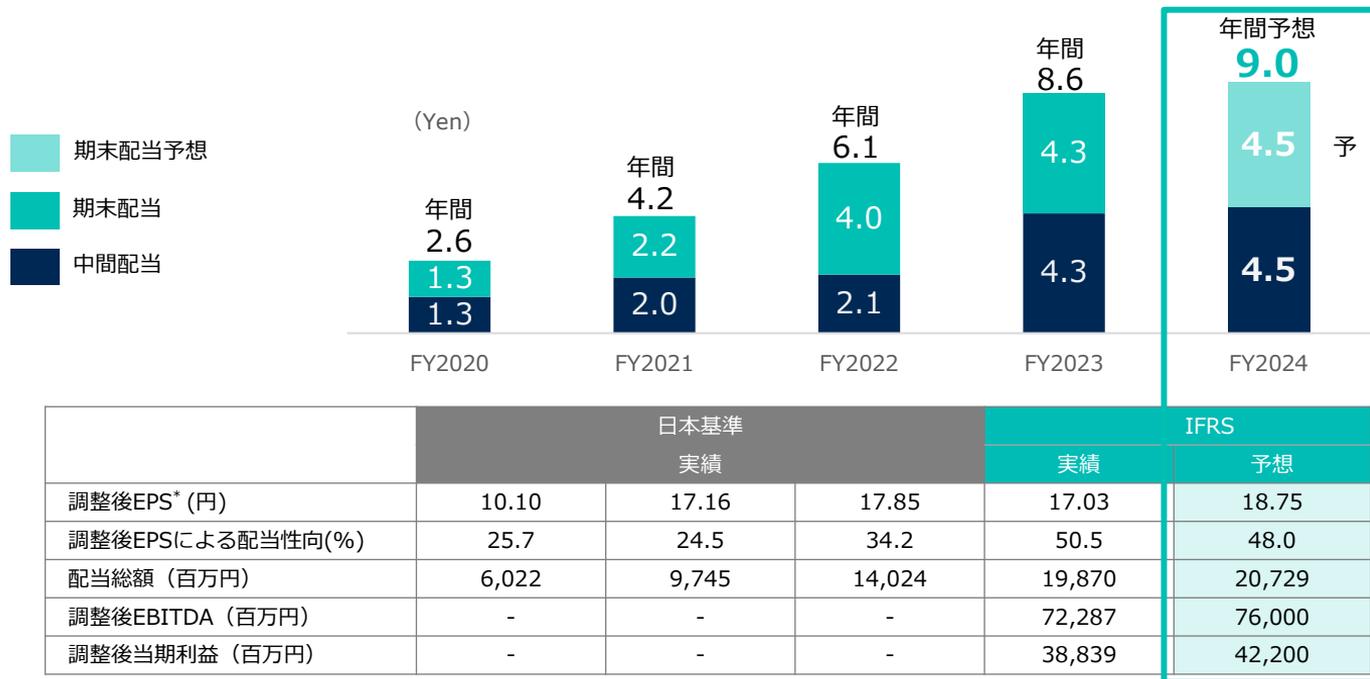


※SPEEDAデータを基に当社にて作成

# 高い配当性向・機動的な株主施策（2023/10/1付け株式分割後換算）

■ 2023年10月1日に**1：10の株式分割実施**

■ 中計2026の**配当方針**（調整後EPSの**約50%**）に従い、年間の配当金予想は**9.0円**



\*2023年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行ったため、一株当たり配当金額および調整後EPSは、過年度分も含め、当該株式分割が行われたと仮定して換算

# FY2024 通期業績予想概要（連結）



## 売上収益・調整後EBITDAとともに堅調に拡大

| (Billion yen)      | FY2023 実績 |       |         | FY2024<br>直近業績予想 |              |                | YoY    |        |        |
|--------------------|-----------|-------|---------|------------------|--------------|----------------|--------|--------|--------|
|                    | 上期        | 下期    | 通期      | 上期               | 下期           | 通期             | 上期     | 下期     | 通期     |
| 売上収益               | 654.8     | 672.2 | 1,327.1 | <b>717.5</b>     | <b>737.4</b> | <b>1,455.0</b> | +9.6%  | +9.7%  | +9.6%  |
| 営業利益               | 26.3      | 25.6  | 52.0    | <b>32.1</b>      | <b>23.8</b>  | <b>56.0</b>    | +21.7% | △7.0%  | +7.6%  |
| 営業利益率              | 4.0%      | 3.8%  | 3.9%    | <b>4.5%</b>      | <b>3.2%</b>  | <b>3.8%</b>    | +0.5pt | △0.6pt | △0.1pt |
| 調整後EBITDA          | 35.0      | 37.2  | 72.2    | <b>42.7</b>      | <b>33.2</b>  | <b>76.0</b>    | +22.1% | △10.8% | +5.1%  |
| 調整後EBITDA Margin   | 5.4%      | 5.5%  | 5.4%    | <b>6.0%</b>      | <b>4.5%</b>  | <b>5.2%</b>    | +0.6pt | △1.0pt | △0.2pt |
| 当期利益 <sup>*1</sup> | 16.7      | 13.2  | 29.9    | <b>21.3</b>      | <b>15.1</b>  | <b>36.5</b>    | +27.5% | +14.5% | +21.8% |
| 調整後当期利益            | 19.0      | 19.8  | 38.8    | <b>24.8</b>      | <b>17.3</b>  | <b>42.2</b>    | +30.6% | △12.4% | +8.7%  |
| EPS (Yen)          | 7.41      | 5.81  | 13.22   | <b>9.56</b>      | <b>6.74</b>  | <b>16.30</b>   | +29.0% | +16.0% | +23.3% |
| 調整後EPS (Yen)       | 8.35      | 8.68  | 17.03   | <b>10.99</b>     | <b>7.76</b>  | <b>18.75</b>   | +31.7% | △10.6% | +10.1% |

\*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

\*2 為替レート 【豪ドル】 FY2023上期：93.3円、 FY2023：95.1円、 FY2024上期：101.3円、 FY2024：101.3円

# 1.会社紹介

# パーソルグループの歩み

## 1973年

### 女性起業家篠原欣子が創業

パーソルグループのルーツは、1973年に創業したテンプスタッフです。

日本にまだ人材派遣といった考え方がなかった時代に生まれ、当時の新しいはたらき方として多くの方にサービスを提供し、業界を牽引してきました。

以降、パーソルグループは、はたらく一人ひとりの想いと時代の要請に合わせて、

総合人材サービスとして多くの企業と歩みを共にし、業容を拡大してきました。

1973年5月

テンプスタッフ  
(現：パーソルテンプスタッフ)設立

創業者・篠原欣子が高校を卒業してはたらき始めた当時は、社会に出て活躍する女性がまだ少ない時代でした。篠原は、はたらかせたいと望むすべての女性が活躍できる社会にしたいと考え、1973年にテンプスタッフを創業。その後も時代に合わせて多くの方々に活躍の機会を提供し、社会に貢献してきました。

私たちパーソルグループは、創業者の想いを受け継ぎ、これからもすべての人がいきいきとはたらける社会の実現を目指します。



1986年

労働派遣法施行、  
テンプスタッフが派遣事業開始

1989年1月

転職情報誌  
「DODA」(現:doda)創刊

1993年

テンプスタッフが  
グローバル展開開始

2008年10月

テンプスタッフとビーブスタッフが発行統合し、  
共同持株会社テンプホールディングスを設立

2013年4月

インテリジェンスグループを  
連結子会社化

2016年7月

グループブランド  
「PERSOL(パーソル)」を発表  
ブランドタグライン  
「はたらいて、笑おう。」を発表

2019年10月

グループビジョンを  
「はたらいて、笑おう。」に変更

2020年4月

5つのSBU(Strategic Business Unit)  
体制へ移行

2023年5月

2030年に向けた  
価値創造ストーリーとともに  
パーソルグループ  
中期経営計画2026を策定

2024年3月期

売上収益

1兆3,271億円

3月期



## はたらいて、笑おう。

### グループ ビジョン

パーソルグループが  
実現したい社会

### はたらいて、笑おう。

はたらくことは、生きること。  
はたらき方は、一人ひとり違うもの。  
だから、自分の“はたらく”は、自分で決める。  
すべての“はたらく”が、  
笑顔につながる社会を目指して。

### ありたい姿

パーソルグループの目指す企業像

### “はたらくWell-being”創造カンパニー

一人ひとりの可能性を広げ、  
はたらく自由を広げ、  
個人と社会の幸せを広げる。

### 行動指針

パーソルグループの社員一人ひとりがもつべき価値観

誠実 顧客志向  
プロフェッショナルリズム  
チームワーク 挑戦と変革

### 経営理念

パーソルグループの存在意義

雇用の創造 人々の成長 社会貢献

PERSOL

人は仕事を通じて成長し（PERSON）、社会の課題を解決していく（SOLUTION）。  
PERSOLというグループ名には、  
はたらく人の成長を支援し、輝く未来を目指したいという想いが込められています。

# 各SBU・FU\*1のビジネス概要（2024年度業績予想）

売上は、積上げ型が**9割**、手数料型が**1割**

\*1 SBU : Strategic Business Unitの略、FU : Function Unitの略

| SBU/FU*1<br>業種    | TOTAL<br>- | Staffing SBU<br>人材派遣   | BPO SBU<br>業務請負  | Technology SBU<br>技術派遣/請負  | Career SBU<br>人材紹介  | Asia Pacific SBU<br>海外   | R&D FU/<br>その他<br>新規/調整等  |
|-------------------|------------|--|--|--|---|--|---|
| 売上                | 1兆4,550億円  | 6,070 億円   | 1,120 億円   | 1,180 億円   | 1,450 億円  | 4,760 億円   | -30 億円  |
| 対前年比              | +9.6%      | +5.4%  | +1.1%  | +15.3%   | +13.0%  | +15.3%   | -   |
| 調整後<br>EBITDA     | 760 億円     | 305 億円   | 62 億円  | 84 億円  | 300 億円  | 121 億円   | -112 億円   |
| 対前年比              | +5.1%      | +6.7%  | -26.7%   | +8.4%  | +14.8%  | +23.1%   | -   |
| 調整後EBITDA<br>マージン | 5.2%       | 5.0%   | 5.5%   | 7.1%   | 20.7%   | 2.5%   | -   |
| 事業内容              |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人材派遣<br/>(事務、研究、臨床開発、販売、軽作業、工場職種等)</li> <li>■ 紹介予定派遣/人材紹介</li> <li>■ 業務委託/請負<br/>(臨床開発、販売、軽作業、工場職種等)</li> </ul> <p><b>テナプスタッフ</b></p> <p><b>hall-edge</b></p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ BPO<br/>(事務、官公庁、採用、営業、デジタルマーケティング、コールセンター、ICT)</li> <li>■ IT・業務コンサルティング</li> <li>■ デジタルソリューション、システム開発</li> <li>■ ヘルスケアサービス</li> </ul> <p><b>JP ソルのRPPA</b></p> <p><b>COROPS</b></p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ エンジニアリング<br/>(設計・実験)</li> <li>■ 人材派遣<br/>(IT・機電エンジニア)</li> <li>■ デジタルソリューション、システム開発</li> </ul> <p><b>U.29</b></p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人材紹介<br/>(経験者、新卒)</li> <li>■ 転職メディア、ダイレクト・ソーシング</li> <li>■ 副業・兼業・フリーランス支援</li> <li>■ 再就職支援</li> <li>■ 外国人材就労支援</li> </ul> <p><b>doda</b></p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人材派遣</li> <li>■ 人材紹介</li> <li>■ 設備・施設メンテナンス</li> <li>■ アウトソーシング</li> <li>■ 人事・労務コンサルティング</li> <li>■ 教育、研修</li> <li>■ デジタルソリューション</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新規デジタルプロダクト開発</li> <li>■ インキュベーションプログラム</li> </ul> <p><b>ミイダス</b></p> <p><b>シェアフル</b></p> <p><b>pos+</b><br/>ポスタス</p> <p><b>Drit</b></p> |

\* FY22数値 (IFRS 未監査)

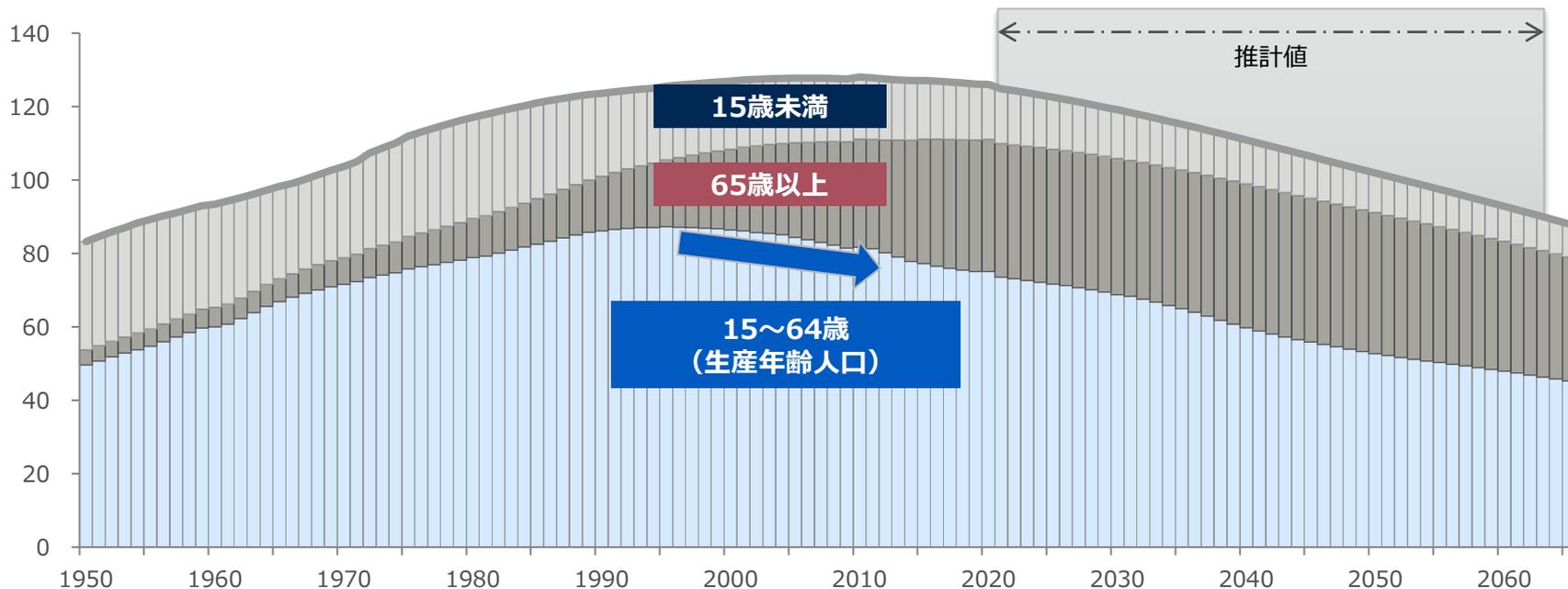
## 2.市場について

# 事業環境について ～日本～



1995年以降、人口動態に伴い生産年齢人口は減少傾向にある。人材サービス事業会社の機能は、雇用の調整弁的な役割のみならず、人材調達機能、労務管理代行機能が求められる。

## 少子高齢化・人口減により深刻化する「働き手不足」





パーソル 総合研究所



レポートの詳細はこちらでご覧いただけます。

# 労働市場の未来推計2035

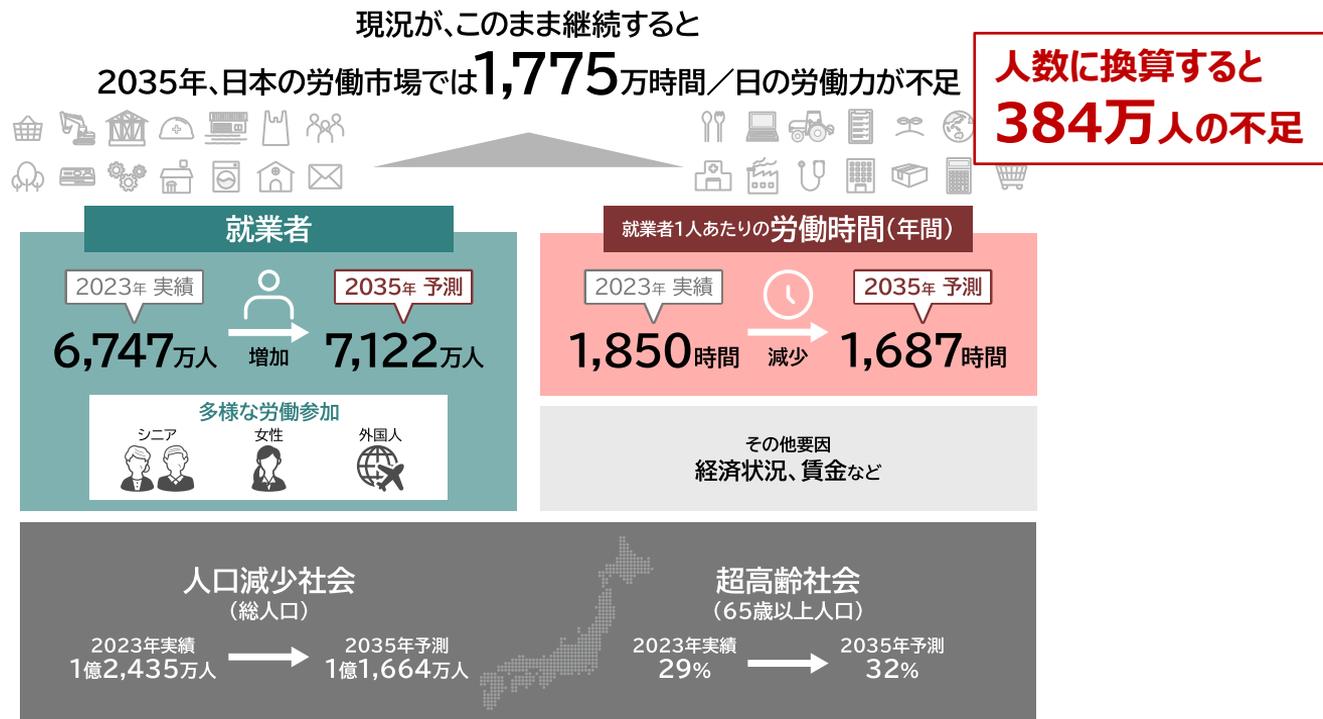
2024年10月17日発表

パーソル総合研究所・中央大学

## サマリー

## 労働市場の見通し

2035年にかけて、多様な人材の労働参加が進み**就業者は増加するも、1人あたりの労働時間は減少**。  
結果として、日本の労働市場では**1,775万時間の労働力が不足する見込み**。



# 3.事業について

# 事業内容：総合人材サービス企業



- 求職者と求人側双方に、「多様なはたらき方」を提供
- Staffing（派遣）, BPO（業務委託）, Technology（技術派遣/請負）, APAC（海外）：積上げ型収益モデル
- Career（人材紹介）：高い利益率の手数料型収益モデル

求職者

当社サービス/セグメント

求人側

テンプスタッフ

人材派遣業: Staffing

業務委託サービス: BPO

技術派遣/請負: Technology

人材紹介: Career

海外事業: Asia Pacific

R&D・シンクタンク等: その他



国内

海外



パーソル ビジネスプロセスデザイン



パーソル クロステクノロジー

doda doda



PROGRAMMED



PERSOL KELLY

メイダス  
シェアフル



パーソル 総合研究所



国内企業

官公庁

地方自治体

公共施設

海外企業

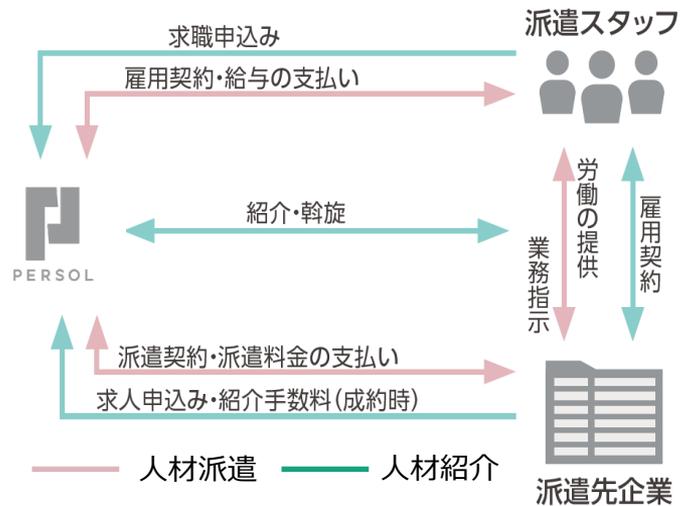
# Staffing SBU (人材派遣)



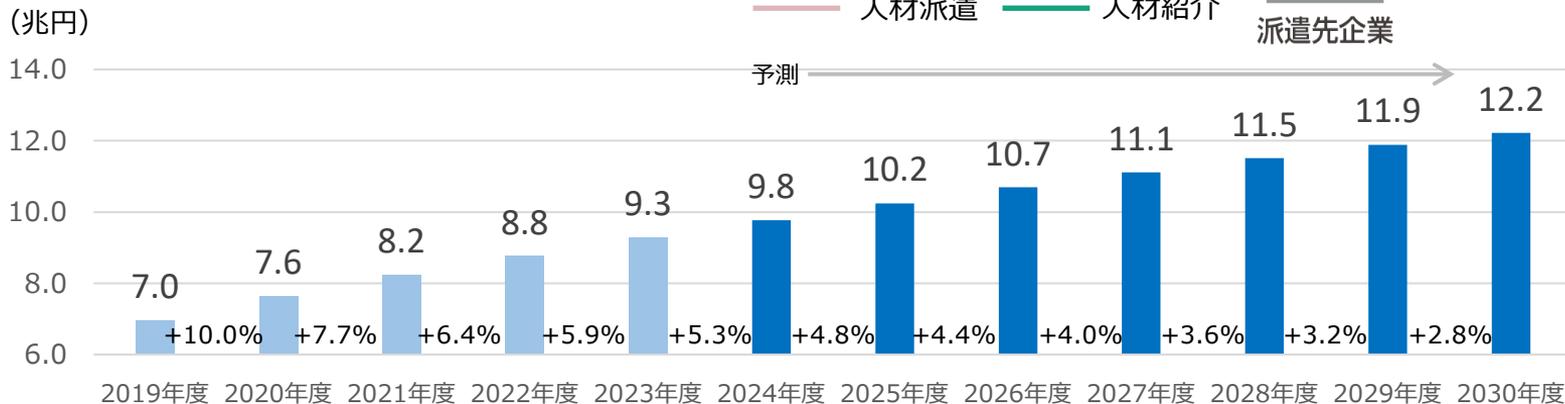
## テンプスタッフ

- **業界首位**として、市場を牽引
- 今後も**市場規模は拡大**の予想
- 市場は**寡占化が進む**と予測

### ビジネスモデル



市場規模  
(成長率)

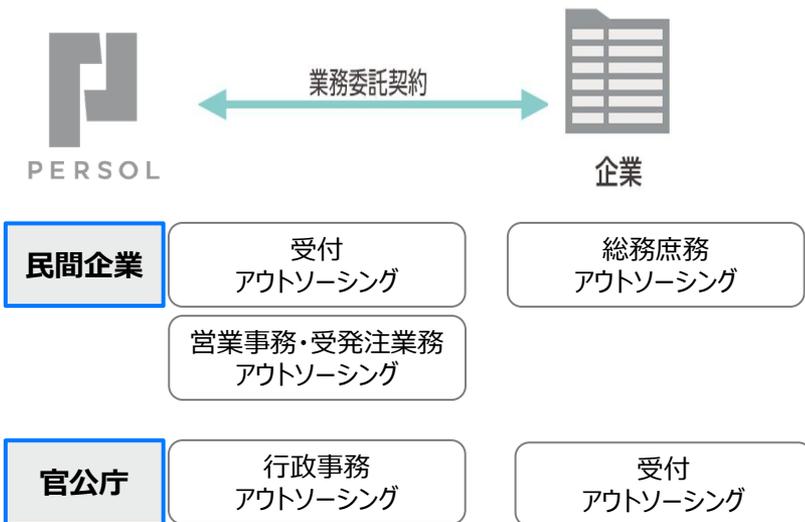


# BPO SBU（業務委託サービス）



- 多岐に渡る高いニーズがあり、これまでに培った**人材供給力を基盤に、高成長を期待**
- 新たに、**コンサルティング業務**で更に**バリューアップ**

## ビジネスモデル



## 市場規模

BPO  
市場規模\*

約4.7兆円（2022年度）  
約4.9兆円（2023年度）  
約5.0兆円（2024年度）

【出所】矢野経済研究所「2023-2024BPO市場の実態と展望」 \* 矢野経済研究所推定

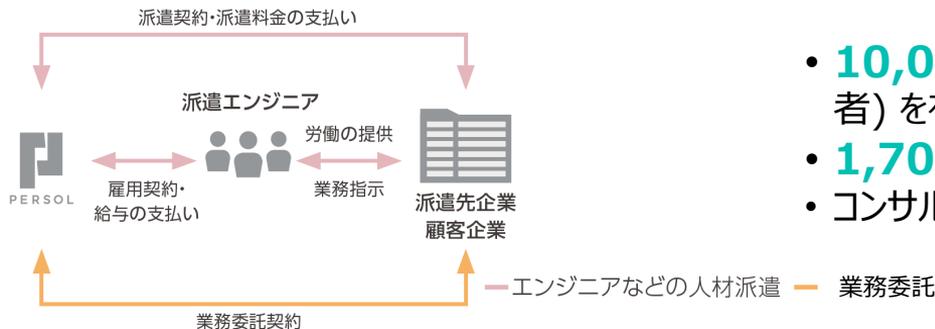
## 競争優位性

- ①**顧客獲得力**（お取引先企業1,900社以上\*）
  - ②**人材供給力**（従業員20,000名以上\*）
  - ③**業務デザイン/デジタル化力**
  - ④**人材活用/育成力**  
（運用プロジェクト数3,000件以上\*）
- \*2024年5月末時点

# Technology SBU (技術派遣/請負)

## 高成長が続く技術者需要に応え、専門家・技術者を提供するビジネス

### ビジネスモデル



### 競争優位性

- **10,000名超\***の多様なエンジニア (専門家・技術者) を有し、モノづくりからIT・NW領域まで対応
  - **1,700社の強固な顧客基盤**
  - コンサルティング、開発、製造支援、保守まで幅広くカバー
- \* 登録型エンジニアを含む

### 技術者派遣サービス市場規模



市場規模  
\*1 (成長率)

【出所】

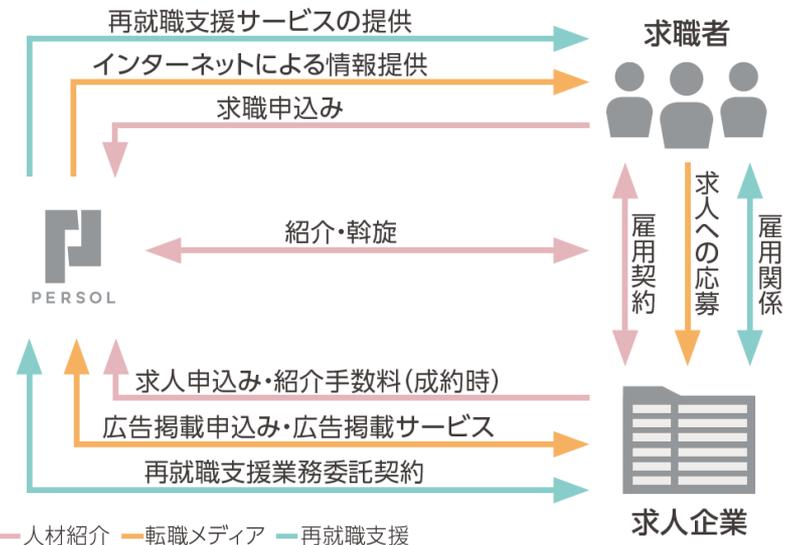
\*1 矢野経済研究所推定 矢野経済研究所「人材ビジネスの現状と展望2024年度版」をもとに当社作成

# Career SBU (人材紹介)



- 人材不足と雇用流動化で、転職希望者の割合は増加し、**転職市場は継続的に高成長**
- 国内最大規模の求職者**、及び**求人企業DBとブランド力**

## ビジネスモデル



## 市場規模

### 人材紹介 市場規模\*1

約3,510億円 (2022年度)  
約4,110億円 (2023年度)  
約**4,620億円**\*1 (2024年度)

### 求人広告 市場規模\*1

約1,280億円 (2022年度)  
約1,350億円 (2023年度)  
約**1,150億円** (2024年度)\*2

【出所】

\*1 矢野経済研究所推定 矢野経済研究所「人材ビジネスの現状と展望2024年度版」

\*2 2024年度見込は、リクルートグループにおいて、「Indeed PLUS」と各種求人広告サービスとの連携により、転職およびアルバイト・パート求人広告の売上収益がIndeed Japanへ移行するため、移行見込分の売上収益を除いて算出した。

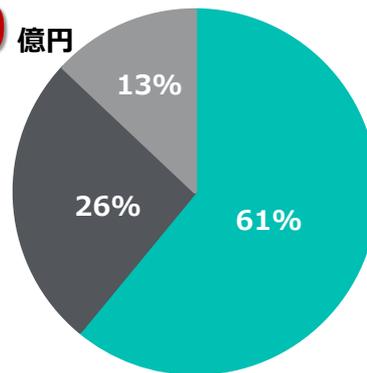
# Asia Pacific SBU (APAC海外事業)

- Asia Pacific地域**13か国で事業を展開**
  - アジア地域では、主にPERSOLKELLYのブランドで人材派遣事業及び人材紹介事業
  - 豪州では、主にProgrammedのブランドでStaffing事業及びMaintenance事業を展開



## 売上構成比 (2024年3月期実績)

アジア **13** か国/地域  
今期売上予想 **4,760** 億円



### 人材サービスの内訳

|      |     |
|------|-----|
| 人材派遣 | 93% |
| 人材紹介 | 3%  |
| 上記以外 | 4%  |

■ 人材サービス ■ ファシリティマネジメント ■ その他

## Staffing (人材紹介・派遣)

- 熟練したプロフェッショナル人材の請負・派遣サービス
- フィールド系スタッフ領域とホワイトカラー領域における人材紹介サービス
- 人事コンサルティング・研修サービス
- 請負・アウトソーシングサービス  
顧客の各種プロジェクトにおける人員手配・管理、コンシェルジュサービス等
- 産業インフラメンテナンス人材派遣サービス  
軽産業及び重工業向けメンテナンス、シャットダウン時の大規模メンテナンス、各種プロジェクトサービスを含む



## Maintenance

### ■ ファシリティマネジメント (FM)

- 包括的なアウトソーシング契約に基づく顧客施設・設備の元受管理、人材管理等の運用サービス
- 効果的な顧客アセットマネジメントやコスト分析・管理
- 顧客資産の再調達・メンテナンス計画の立案

### ■ プロパティサービス (PS)

- 商業向け塗装 (再塗装・修繕等)
- 広場、ゴルフ場、競馬場等のグラウンドのメンテナンス
- 企業広告・看板、音響・映像設備の設置・メンテナンス



# 中期経営計画2026における事業の位置づけと経営方針

各事業の位置づけと経営方針は下記。

## 特に、本中計では、**Career SBUとBPO SBU、Technology SBUを注力領域として積極投資する**

|  |                   |   |
|--|-------------------|---|
| <b>グループの屋台骨</b><br>グループの成長基盤であり続ける               | <b>Staffing</b>   | <ul style="list-style-type: none"><li>- 長期的に事務派遣市場の縮小可能性もあるが、シェア拡大による成長を目指す</li><li>- 顧客との関係性強化により、グループ成長に貢献する</li></ul>                  |
| <b>利益成長の柱</b><br>積極的な投資で、中長期的に大きな利益成長を狙う         | <b>Career</b>     | <ul style="list-style-type: none"><li>- 転職関連市場が拡大する中で、市場成長率を上回る成長を目指す</li><li>- 中長期の<b>事業成長や競争優位の獲得に資する投資を継続的に行う</b></li></ul>            |
|  | <b>BPO</b>        | <ul style="list-style-type: none"><li>- 人材派遣の顧客基盤を活かしながら、市場成長率を上回る成長を目指す</li><li>- <b>大規模投資により、主に業務変革力を獲得する</b></li></ul>                 |
|  | <b>Technology</b> | <ul style="list-style-type: none"><li>- 高付加価値人材の大規模採用/育成の基盤強化、及び営業力の強化により請求単価の向上を図る</li><li>- 中長期の<b>競争優位獲得のために大規模採用を継続的に行う</b></li></ul> |
| <b>飛躍に向けた基盤強化</b><br>収益改善を行い、25年度以降大きな成長投資を可能にする | <b>APAC</b>       | <ul style="list-style-type: none"><li>- 株主価値の向上に資する水準までの収益改善を達成する</li><li>- 量的拡大投資は収益改善後に実施する</li></ul>                                   |
| <b>未来への投資</b><br>一定の投資枠を確保した中でR&Dを行う             | <b>R&amp;D</b>    | <ul style="list-style-type: none"><li>- 一定の投資枠を確保し、“はたらくWell-being”に関連する事業の探索・創造をする</li></ul>   |

# Career SBU

## SBU概要

# SBU概要



- Career SBUは計4社で構成され、パーソルキャリアを中核会社として転職支援事業および副業・フリーランス支援事業を主として展開。

| SBU        | 企業名         | 事業  | ブランド  |
|------------|-------------|---|---|
| Career SBU | パーソルキャリア    | 転職支援事業  |     |
|            |             | 求人メディア  |    |
|            |             | ダイレクト・リクルーティング  |      |
|            | 副業・フリーランス事業 |  |   |
|            | グループ企業3社    | キャリア自律支援事業<br>外国人材就労支援事業<br>オフショア開発事業   |  パーソル キャリアコンサルティング<br> PERSOL Global Workforce<br> PERSOL CAREER TECH STUDIO VIETNAM  |

# SBU内の売上構成比

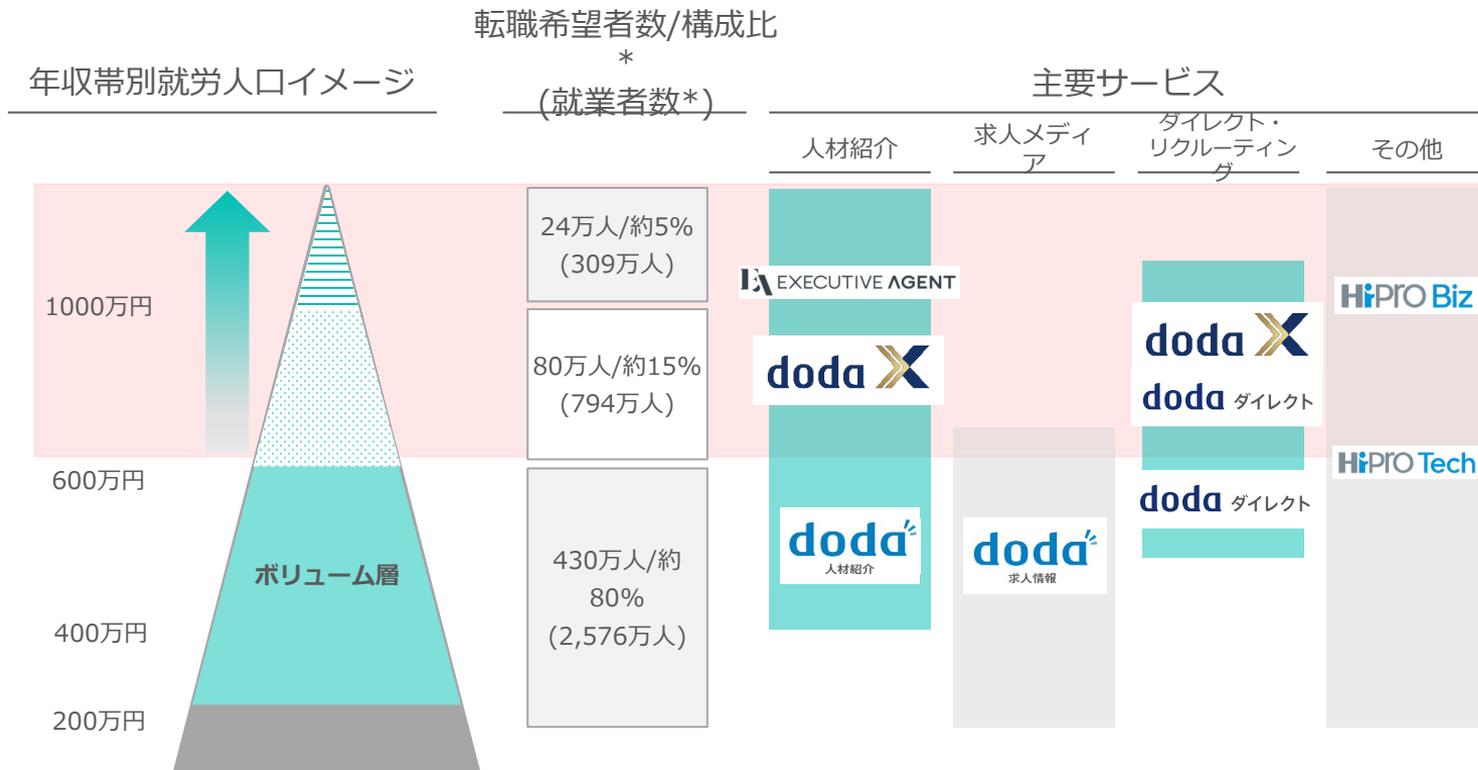
- SBUの売上構成比は、人材紹介71%、求人メディア21%、その他8%。

| SBU           | 企業名                                   | 事業                 | 売上構成比<br>(FY23) |
|---------------|---------------------------------------|--------------------|-----------------|
| Career<br>SBU | パーソルキャリア                              | 転職支援<br>事業         | 71%             |
|               |                                       | 求人メディア             | 21%             |
|               |                                       | ダイレクト・<br>リクルーティング | 8%              |
|               | 副業・フリーランス事業                           |                    |                 |
| グループ企業3社      | キャリア自律支援事業<br>外国人材就労支援事業<br>オフショア開発事業 |                    |                 |

# 事業概要

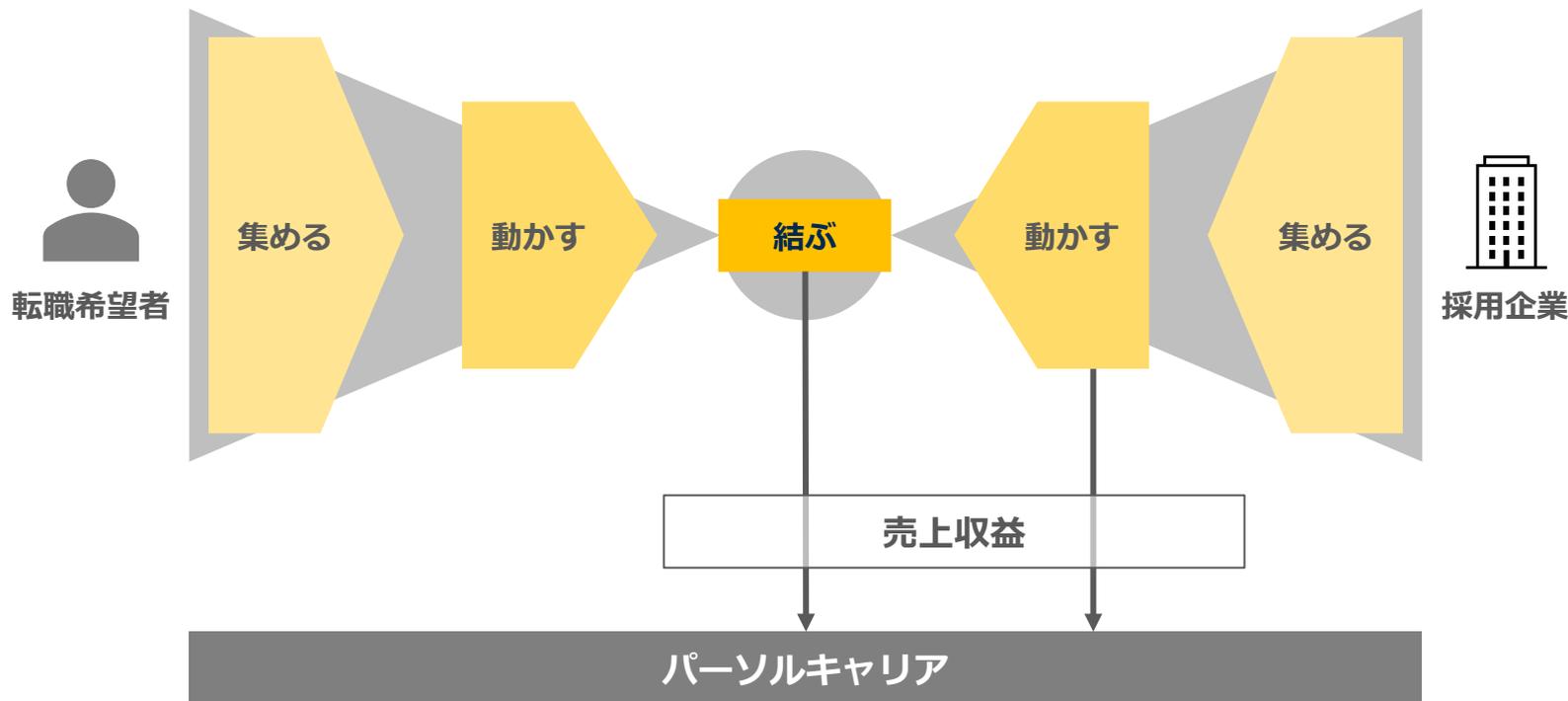
# 主要サービスのターゲット

- 転職サービス「doda」の主要ターゲットは年収帯が400～600万円のボリューム層。
- 「doda X」を含む新サービスにて、ハイクラス層を拡大。



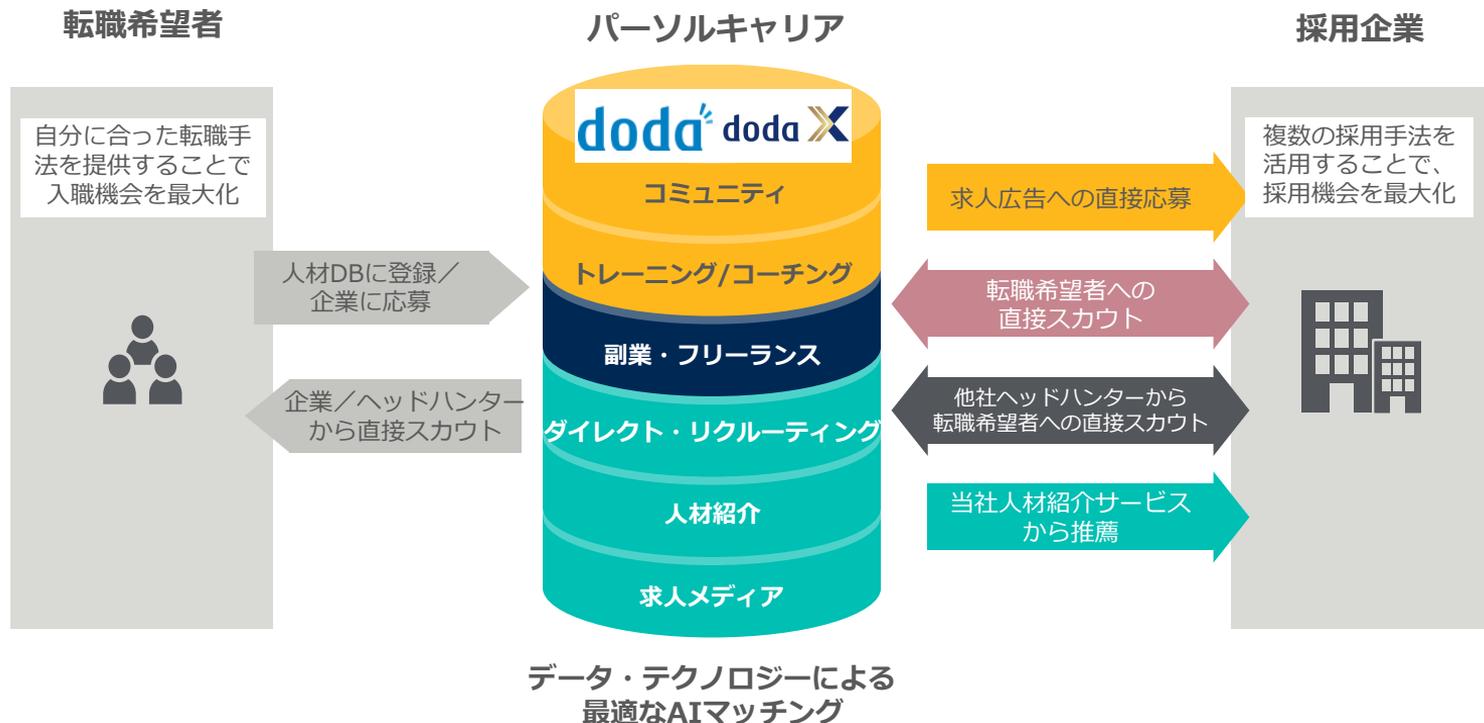
# 転職ビジネスの基本構造

- 転職ビジネスの基本構造はリボン図のように示され、新たな採用を希望する企業と、転職を希望する個人のマッチングにより収益を得ている。



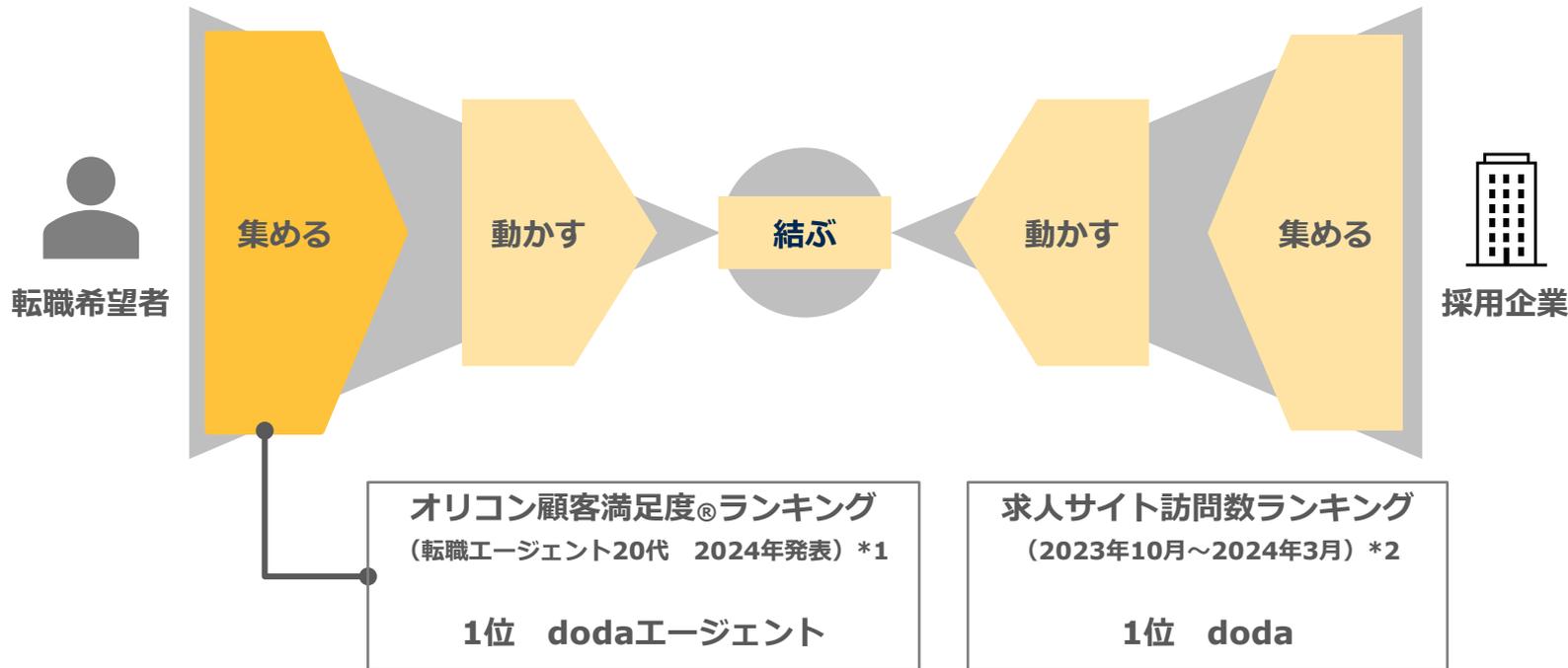
# パーソルキャリアの強み

- 転職希望者・採用企業の双方に対し、複層的な転職・採用サービスからニーズに応じた最適な選択肢を提供することが可能。



# パーソルキャリアの強み

- 求人サイト訪問数ランキングにおいては国内1位のポジション。
- メインターゲットであるボリューム層の20代の満足度は3年連続1位を獲得。



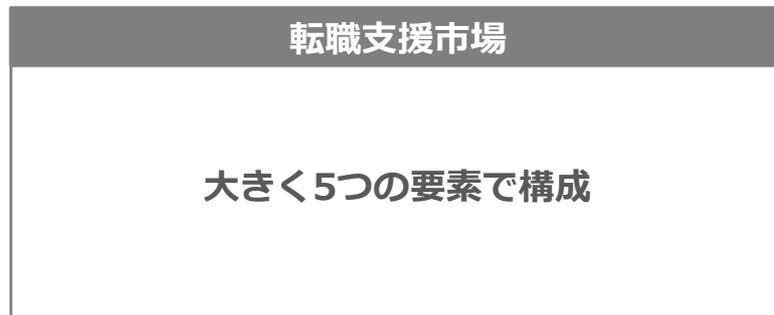
\*1 出所：株式会社oricon ME「2024年 オリコン顧客満足度®調査 転職エージェント 20代部門」をもとに当社作成

\*2 出所：SimilarWeb「中途社員向け求人サイト訪問数」をもとに当社作成

# 外部環境

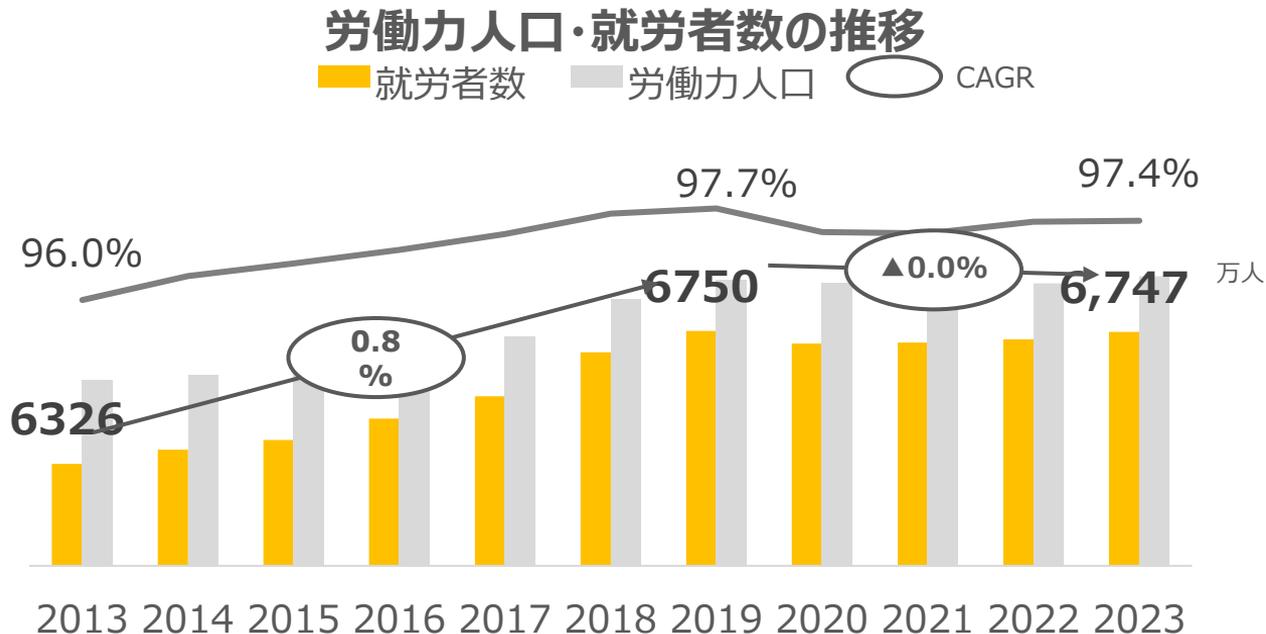
# 市場の成長要素

- ・ 転職支援市場は大きく5つの要素で構成。



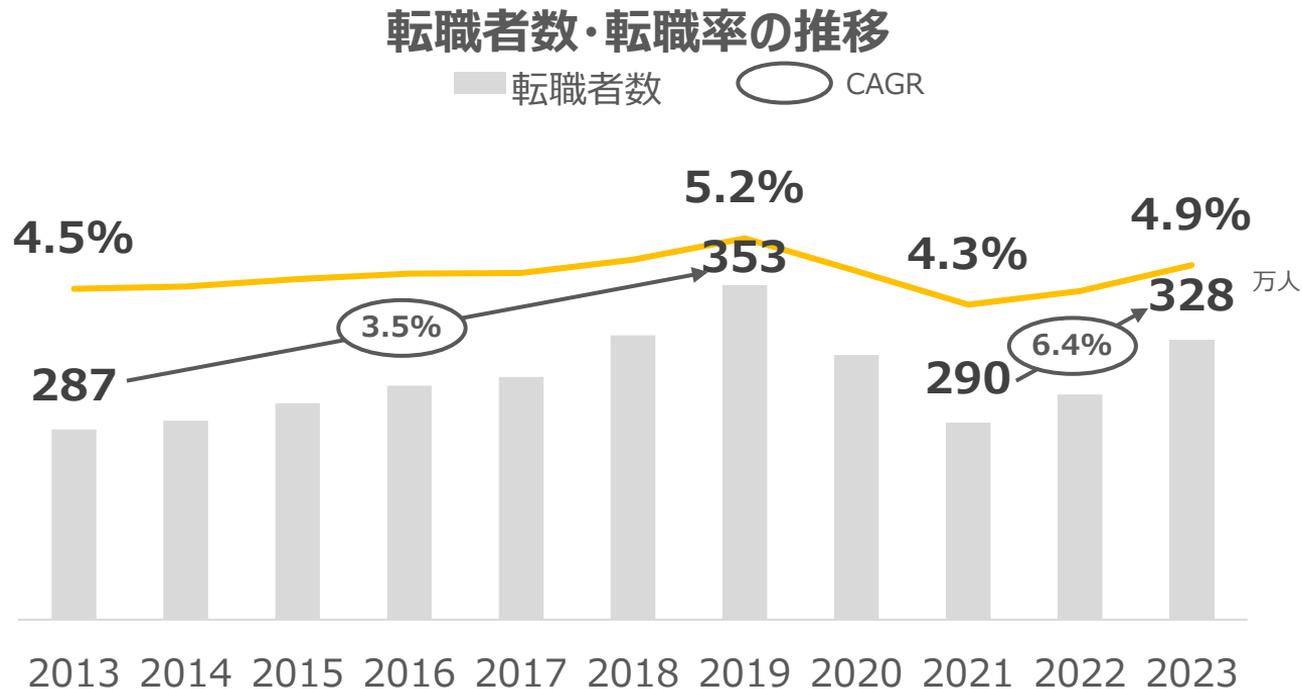
# 就労者数の推移

- 直近10年間で就労者数は増加、女性の社会進出や就労期間の長期化などが要因。
- 就労者数は2019年をピークに頭打ち、2030年に向けては緩やかに減少する見立て。



# 転職者数・転職率の推移

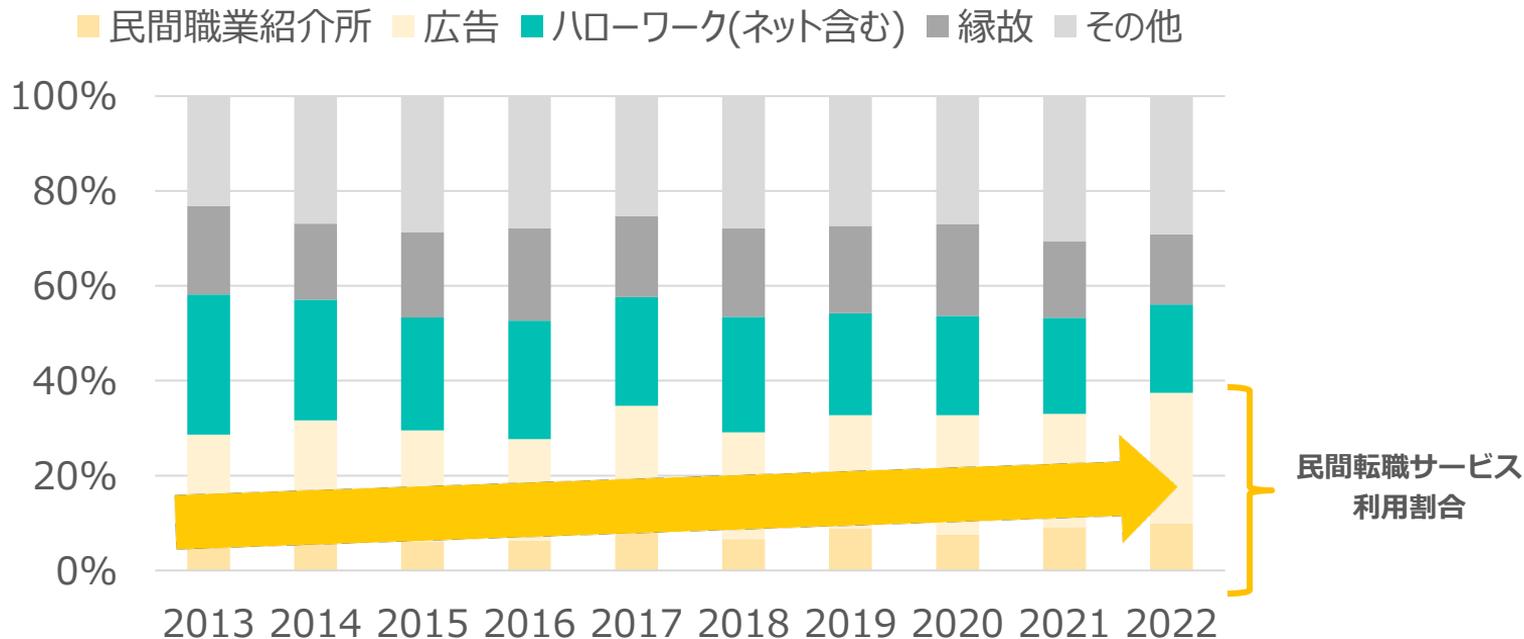
- コロナ禍で一時的に転職者数は減少したが、2021年以降は高い伸び率で推移。



# 入職経路割合の推移

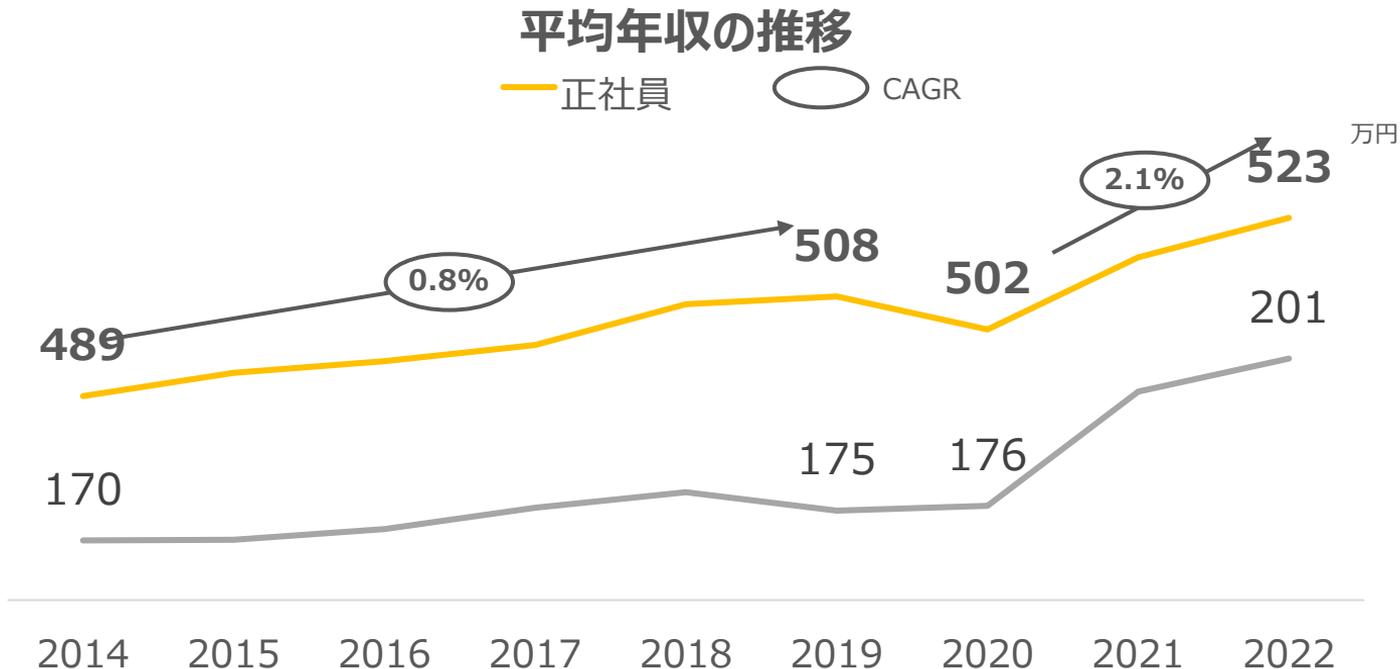
- 転職者の民間転職サービス利用割合は過去10年間で増加傾向。
- 特に、民間職業紹介所（人材紹介等）の伸びは顕著。

## 入職経路割合の推移



# 平均年収の推移

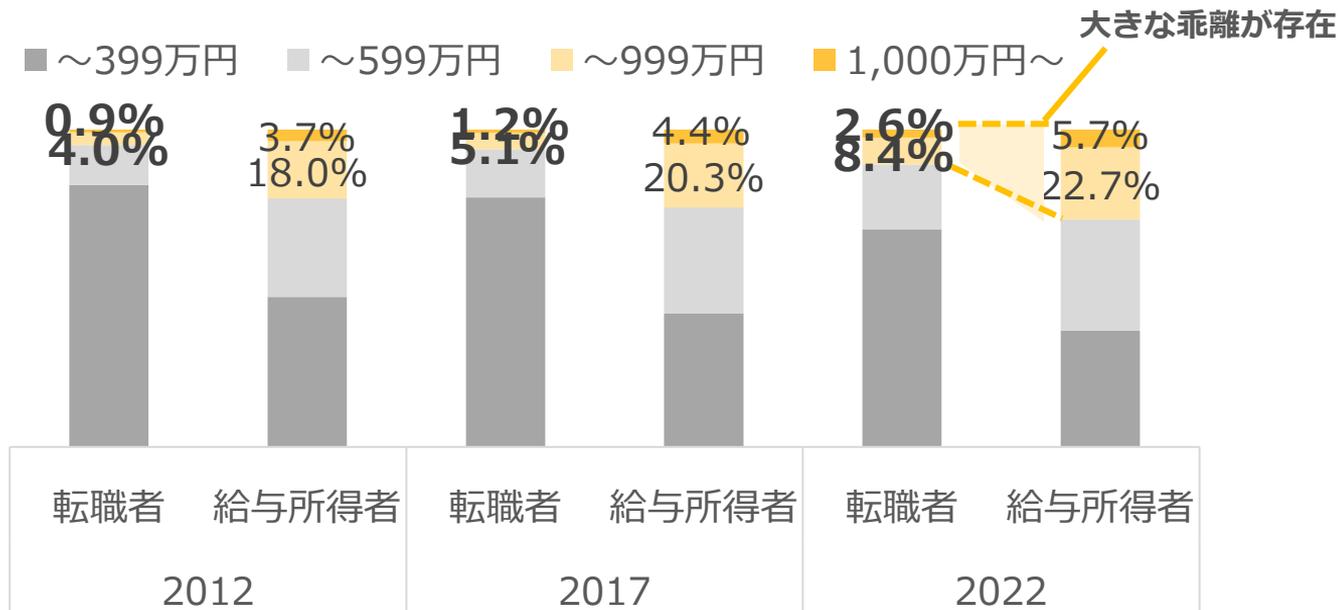
- コロナ禍で一時的に平均年収は下落したが、2021年以降は高い伸び率で推移。



# 年収帯別転職者割合の推移

- 高年収帯の転職者割合は増加傾向。
- 高年収帯層が給与所得者に占める割合に比べて転職者に占める割合が少ないことから、今後も成長が続く見立て。

## 年収帯別転職者（正社員）割合の推移

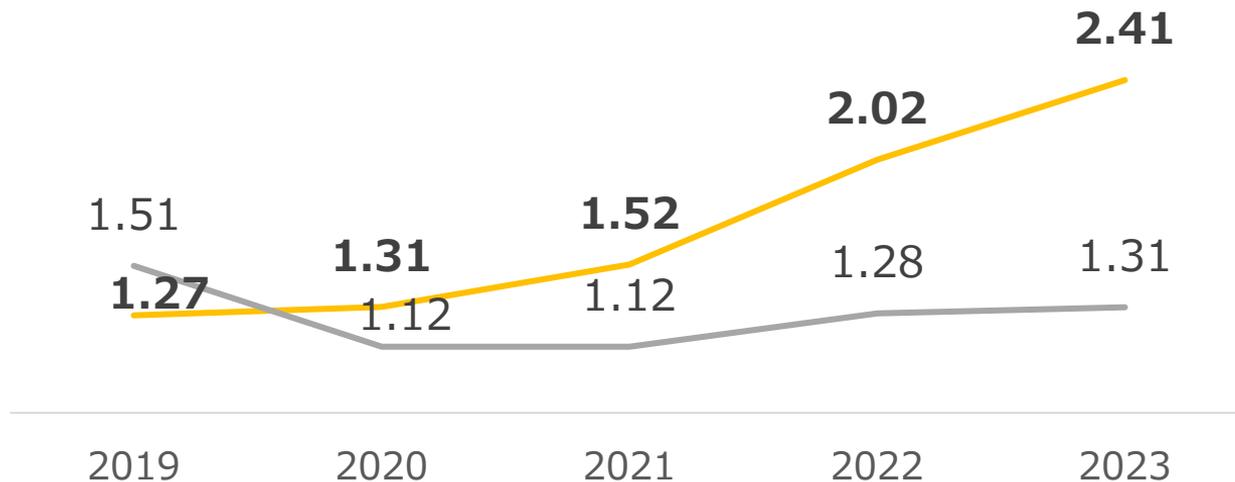


# 需給バランスの推移

- ・ コロナ禍以降、需要（採用企業の求人数）の増加傾向が継続。

## doda求人倍率・有効求人倍率の推移

— doda求人倍率 — 有効求人倍率（パート除く）



# 市場のポテンシャル

- 就労者数は緩やかに減少するも、高年収帯を中心とした転職意向や平均年収、企業の採用意欲の高まりが相まって、引き続き市場は成長する見立て。



# 4.Appendix

# 統合報告書2024の発行



2024年9月30日に

パーソルグループ統合報告書2024を発行

- グループビジョン「はたらいて、笑おう。」や、ありたい姿「“はたらくWell-being”創造カンパニー」の実現に向けた2030年の価値創造ゴールおよび経営の方向性を訴求
- パーソルグループ中期経営計画2026および8つのマテリアリティの取り組みの進捗を報告
- 財務戦略の概要と進捗として、資本コスト・資本効率性についての記載を拡充
- 社外取締役3名による鼎談を掲載

統合報告書2024（日本語版）は[こちら](#)  
統合報告書2024（英語版）は[こちら](#)



# 経産省、東証：パーソルを「なでしこ銘柄」に（令和5年度）



女性活躍推進に優れた企業として、

経済産業省と東京証券取引所が共同で実施する令和5年度「なでしこ銘柄」にパーソルが初選定



- 「なでしこ銘柄」は、女性活躍推進に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」重視の投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取組加速化を狙いとするもの
- パーソルは、経営の直轄組織となるジェンダーダイバーシティ委員会での分科会活動や、SBUごとの目標設定、きめ細かく設定されたモニタリング項目、キャリアオーナーシップへの取組の開示などが評価された

詳細は[こちら](#)



# 令和5年度「なでしこ銘柄」選定企業一覧

対象となる上場企業約3,900社の中から、パーソルを含む27社が選定



| 証券コード | 企業名                 | 証券コード       | 企業名                     |
|-------|---------------------|-------------|-------------------------|
| 2502  | アサヒグループホールディングス株式会社 | <b>2181</b> | <b>パーソルホールディングス株式会社</b> |
| 2802  | 味の素株式会社             | 9531        | 東京ガス株式会社                |
| 5019  | 出光興産株式会社            | 9532        | 大阪ガス株式会社                |
| 5938  | 株式会社LIXIL           | 9101        | 日本郵船株式会社                |
| 4911  | 株式会社資生堂             | 9104        | 株式会社商船三井                |
| 4922  | 株式会社コーセー            | 8001        | 伊藤忠商事株式会社               |
| 4519  | 中外製薬株式会社            | 2702        | 日本マクドナルドホールディングス株式会社    |
| 4523  | エーザイ株式会社            | 8252        | 株式会社丸井グループ              |
| 7259  | 株式会社アイシン            | 7182        | 株式会社ゆうちょ銀行              |
| 5802  | 住友電気工業株式会社          | 8381        | 株式会社山陰合同銀行              |
| 6289  | 株式会社技研製作所           | 8601        | 株式会社大和証券グループ本社          |
| 6301  | 株式会社小松製作所           | 8750        | 第一生命ホールディングス株式会社        |
| 6645  | オムロン株式会社            | 8801        | 三井不動産株式会社               |
| 9719  | SCSK株式会社            |             |                         |

# パーソルホールディングス株式会社（2181）

## 会社概要/株式基本情報



### 会社概要

|         |   |
|---------|---|
| 会社名     | パーソルホールディングス株式会社 (PERSOL HOLDINGS CO., LTD.)  |
| 設立      | 2008年10月1日  |
| 本社事業所   | 〒107-0062 東京都港区南青山 1-15-5   |
| 本店所在地   | 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-1-1   |
| URL     | <a href="https://www.persol-group.co.jp/">https://www.persol-group.co.jp/</a>   |
| 連結従業員数  | 72,905名（2024年3月31日時点）<br>※ 従業員数65,730名（当社グループから当社グループ外への出向者を除き、当社グループ外から当社グループへの出向者を含む）と、臨時雇用者数（契約社員、派遣社員）の年間平均人員7,175名の合計です。 |
| グループ会社数 | 計148社（国内：37社 海外：111社）（2025年1月1日時点）  |
| グループ拠点数 | 計710拠点（国内：523拠点/海外：187拠点）※2024年2月時点   |
| 資本金     | 17,479百万円（2024年3月31日現在）   |

### 株式基本情報

|                     |   |
|---------------------|---|
| 証券コード               | 2181  |
| 上場証券取引所             | 東京証券取引所 プライム市場  |
| 決算期                 | 3月31日   |
| 基準日                 | 定時株主総会3月31日 期末配当金3月31日 中間配当金9月30日   |
| 単元株式数               | 100株  |
| 定時株主総会              | 6月下旬  |
| 株主名簿管理人<br>特別口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社<br>電子公告により行います。   |
| 公告方法                | 公告掲載 URL <a href="https://www.persol-group.co.jp/">https://www.persol-group.co.jp/</a><br>（ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います） |

## ご案内（事業説明の動画及び書き起こし）

2024年7月2日・4日の2日間で開催した、IR-DAYにおける  
当社SBU・FU長による6事業の説明、質疑応答の動画及び  
書き起こし（日本語・英語）下記アドレスに掲載されておりますので、  
是非、ご覧ください。

### ■IR DAY（2024年7月2日・4日開催）

<https://www.persol-group.co.jp/ir/library/annual.html>



はたらいて、  
笑おう。



PERSOL

## 当資料取り扱い上の注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が2025年1月17日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

本資料に含まれる数値、指標は、当社グループの経営成績および財政状態に関して、適切な理解を促進する事を目的として開示しており、すべての数値、指標が監査法人による監査またはレビューの対象ではない点にご留意ください。

**EOF**